

## 「西荻窪駅での列車停止警報装置故障」について 意見交換会を開催!

9月20日、7月15日に発生した「西荻窪駅での列車停止警報装置故障」について、西荻窪駅で働く仲間・中野電車区分会・中野車掌区分会で意見交換を行いました。駅・運転士・車掌において列車停止警報装置故障時の取り扱いがない事などが分かりました。

駅で働く仲間からは、「ひとつのホームに1人立っておりA線電車（千葉方面）に乗降終了合図を出すと、B線電車（三鷹方面）で進入してくる電車で停止手配が取れないことや転落など状況が分からないこと」など意見がでました。

当日勤務していた組合員が集まり、駅・運転士・車掌の視点から共有ができて具体的な安全議論が出来ました。こうした取り組みができるのは、輸送サービス労組の仲間がいるからです。

今後も駅・運転士・車掌の各視点で議論していき、次回に組合員の意見を持ち寄ることを確認しました。



**この事象をめぐり輸送サービス労組から  
継続して安全議論をつくらそう!**